



もう師走。皆さまにとって、どのような1年でしたか。新型コロナウイルス感染はもちろん油断できませんが、様変わりした日常が少しずつ戻り始めています。元に戻ることもまた変化です。大人に限らず、青少年もまた、目に見える変化だけでなく、心の内側にある自分でも気付かない、見えない変化に少なからず影響を受けているのではないかと思います。そんな時、手を差し伸べてくれるのは、やはり「人」です。どんな形であれ、「人とつながる」ことが大切ではないでしょうか。

20年間、子育てコラムから愛を届けて下さった小林恵理さんのバトンを受け継いで、今回より人づくり推進員の尾駒眞理さんによる「ほっこりタイム」が始まります。どうぞお楽しみに。

## ほっこりタイム

### 第1回

## 「ほっこり ほかほか」



“ほっこり”という言葉に、みなさんは何を思い浮かべますか？  
あたたかひだまり、安心で心地よい感じ、ぽっと温まる心、和やかな笑顔、ほかほかの焼き芋の香り・・・

この“ほっこり”、もともとは「疲れた」という意味で使われていた「京ことば」だそうです。福井県などの方言では「うんざりした様」を表したとか～ 知りませんでした！日本語って深いですね。

現在では「あたたかくホッとする」という意味で使われることが多いそうです。このコラムでも、あたたかさを分かち合えるといいな。

“ほっこり”は、誰にとっても元気のみなもと。

“ほっこり”に包まれていたら、小さな事にも幸せを感じられるし、やる気も湧いてくる。意地悪な荒んだ気持ちだけに支配されてしまうこともないと思うのです。心折れそうな辛い時も、なんとか踏ん張っていけるのではないのでしょうか。もうすぐ冬休み。家族で過ごす時間も増えるでしょう。

“ほっこり”をみんなで共有できたら、笑顔があふれそうです。

今日はマザー・テレサ（ノーベル平和賞受賞）のこんな言葉をお届けしたいと思います。

「世界平和の為にできることですか？ 家に帰って家族を大切にしてください。あたたかい微笑み。妻に夫に子どもに、そしてすべての人に微笑みかけなさい。微笑みは愛を育てます。」

コラムニスト

静岡県人づくり推進員 兼

親業訓練インストラクター

尾駒 眞理

# 「令和3年度富士宮市万引き非行防止標語・ポスターコンクール」受賞作品

今年度も、市内小中高等学校からたくさんの応募をいただきました。作品を応募された児童生徒の皆さん、ありがとうございました。

このコンクールは、児童生徒が標語やポスターを作成しながら「万引き」について考える機会とするとともに、「万引きは絶対にしてはいけない」というメッセージを広く社会に発信することを目的にしています。受賞作品を御覧いただき、ぜひ、「万引き」という行為について御家族で考えてみてください。

また、今後受賞作品は、実際のポスターとなって店舗等へ配布し、万引き防止の啓発に活用させていただきます。

## 【標語の部】

### 〔小学校低学年部門〕

最優秀賞	ほしいけど ポッケにいれたら おもいつみ	山宮小学校	2年	山田 ゆず
優秀賞	ぬすまれた おみせのきもちを かんがえて!	東小学校	1年	小山 咲空
優秀賞	とめるきみ とるよりすごい ヒーローだ	上野小学校	1年	高木 克彰

### 〔小学校高学年部門〕

最優秀賞	ポケットに たくさんつめた おもいつみ	山宮小学校	5年	篠原 花月
優秀賞	万引きは 心をよごす ウイルスだ	東小学校	6年	安井 桃子
優秀賞	万引きは 罪悪感の 持ち帰り	柚野小学校	5年	篠原 愛菜

### 〔中学校部門〕

最優秀賞	「一つだけ」 消え去る夢と 残る傷	富士宮第二中学校	2年	外木 晶
優秀賞	見えますか? 周りの視線と 今の自分	富士宮第二中学校	1年	遠藤 結南
優秀賞	一度でも 盗んでしまえば 犯罪者	富士宮第四中学校	1年	高橋 将大

### 〔高等学校部門〕

最優秀賞	人生と どちらが高価 その商品	富士宮北高等学校	3年	向井 瑛貴
優秀賞	一度だけ その一回が くせになる	富士宮北高等学校	3年	森田 白桜
優秀賞	物一つ 一生背負う 重い罪	富士宮高等専修学校	1年	鈴木 新人

## 【ポスターの部】

### 最優秀賞

〔小学校低学年部門〕



富丘小学校 3年  
今津 楓生

### 優秀賞



富士根南小学校 3年  
藤井 友絆

### 優秀賞



井之頭小学校 3年  
中野 うめ

〔小学校高学年部門〕

最優秀賞



山宮小学校 4年  
佐野 ゆめ歌

優秀賞



貴船小学校 5年  
高山 蒼介

優秀賞



富丘小学校 6年  
渡井 まりの

〔中学校部門〕

最優秀賞



大富士中学校 2年  
芦川 都

優秀賞



井之頭中学校 3年  
ヒラポマグラキ 結衣

優秀賞



大富士中学校 3年  
川原崎 友梨

〔高等学校部門〕

最優秀賞



富士宮高等専修学校 2年  
遠藤 葵

優秀賞



富士宮高等専修学校 2年  
武内 稀弓

優秀賞



富士宮高等専修学校 3年  
木下 瑞稀

# 市内各店舗に青少年の行動について、アンケート調査を依頼しました！

※調査した店舗は、コンビニ、スーパー、薬局、書店、玩具店、リサイクル店、レンタル店などおよそ60店舗から回答をいただきました。

- Wi-Fi の使用のため、店外で長時間居座る。
- バイクや自転車のたむろが増えた。
- 駐車場で飲食した後、食べかすや袋をそのまま捨てていく人がいる。
- 自転車が倒れて、駐車車両のドアを損傷し修理費用が発生した。駐車スペースの確認など、家庭・学校で生徒さんと話してもらいたい。
- 未成年がたばこや酒を購入しようとする頻度が高くなったように思う。年齢確認をするが、マスクで顔が見えないことで強く出てくる子が増えた。
- 安い値札のついている品物からうまくはがし、自分のほしい商品の値札と張り替え購入する人がいる。 → 「詐欺罪」にあたります！

店舗を経営されている方々は、一部の青少年のマナーや行動に困っています。しかし、青少年の皆様も大切なお客様ですので我慢するところもあるようです。ぜひ、御家庭でも話題にしていただけると幸いです。

## 第2回 青少年相談センターってどんなところなの？

### 適応指導教室ってどんなところ？

小中学校に行けずに、不登校もしくは不登校傾向にある児童生徒に自立支援と登校支援を行う教室です。個々に合った活動をとおして、基本的な生活習慣や学習意欲を育てていきます。

11月末現在、50名の児童生徒が通っています。少人数での学習指導のほか、ホースセラピーや畑での栽培活動など、個にあわせたスタイルで学習を進めています。

9時から14時まで、5時間の日課が組まれています。こちらも個に合わせたスタイルで柔軟に対応しています。また、適応指導教室への登校は、学校への出席日数として認められています。

### こんな成長の姿があります！

昨年度、14人の中学3年生が通っていましたが、今年の4月からは、全員が高校生として、新しいスタートを切ることができました。10月の第4水曜日の夜間開設の時に、センターに通っていた高校生3人を招いて、「ようこそ先輩！青少年相談センターへ」という講座を開きました。参加者は、元気に頑張っている高校生の姿から多くのことを学ぶことができました。



適応指導教室に通う児童生徒（年度末）

年 度	小学生	中学生	計
平成30年	3	5	8
令和元年	7	28	35
令和2年	17	41	58
令和3年（11月）	11	39	50

TEL : (0544) 22-0064 FAX : (0544) 24-1065 E-mail : e-sodan@city.fujinomiya.lg.jp

相談時間 平日午前9時～午後4時30分 第2・4水曜は午後8時まで夜間開設を行っています。